

## 平成19年度 民生児童委員・学校職員懇談会

司会 教頭 記録 教務

日時 平成19年8月17日（金） 9：30～11：10

場所 本校 会議室

参加者 民生児童委員・主任児童委員 35名 学校職員 9名

### 次第・内容

- 1 開会のことば [教頭]
- 2 学校長あいさつ
- 3 民生児童委員代表あいさつ [阿部会長]
- 4 学校の現況について
  - (1) 学校概要 [教頭]  
学校目標・自己評価 [教務]
  - (2) 各係より [教務] [生活指導] [進路指導] [生徒会] [渉外]



### 5 地域と歩む学校づくり、という観点から

#### (1) 意見交換

- ・統合問題については、下位生への取り組みなど新たな学校作りが進められることによって対象から外れていくだろう。
- ・県下の中退者や不登校生徒の増加に対する学校の取り組みは。
- ・「南稜通信」などの広報活動で学校の熱意が伝わることにより、地域住民も批判的な目から前向きな関心を寄せる様に変化してきている。
- ・地域で育てるという観点から、地域内の公園などの健全化のために生徒と共にパトロールするようなことも考えていきたい。
- ・軽度発達障害の生徒の現状と対応はどうなっているか。
- ・地元の中学からの進学状況はどうか。地域の高校として地元の生徒を多く来るような学校になってほしい。
- ・学習合宿の参加状況と生徒の様子はどうだったか。
- ・基本的な生活習慣の確立については親の指導によるべき部分もあるが、学校ではどうか。
- ・授業料等の未納の状況はどうか。
- ・公開授業や文化祭をみせていただいたが、生徒も先生もがんばっている姿が見られた。
- ・本懇談会は南高が落ち着かなかった頃に地域としても何らかの協力を、の思いでスタートした経緯があった。これからは地域に対して、学校の良い面を様々な場でアピールすることが大事だと思う。また、報道してもらい働きかけも必要だ。
- ・毅然とした態度で学習に取り組ませていただきたい。

#### (2) まとめ [阿部会長] [学校長]

### 6 閉会のことば [教頭]